

## 平成30年度東京都立北豊島工業高等学校（全日制）学校経営報告

H30 重点年度目標	年度当初の数値目標・その他	達成数値	成果と課題
中途転退学者の減少 （学力の向上と魅力ある学校生活）	中途転退学者数 1学年→30名以下 2、3学年前年比50%以下とする	中途転退学者数 1年 44名（H29年度47名）【未達成】 2年 17名（H29年度11名）【未達成】 3年 0名（H29年度2名）【達成】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・【成果】3学年の中途転退学者数を“0”に抑えることができた。</li> <li>・【課題】生徒の生活習慣の確立と基礎学力の定着不足。基礎学力の向上を図り、勉強に対する意欲を向上させる工夫が必要。</li> <li>・【課題】1,2学年の退学者が昨年度ほぼ横ばい。しかし退学者のうち半数近くは定時制等への受直しとなり、学習の場の継続につながっている。今後も教育相談体制（外部も含む）の充実を更に図り、中途退学の防止に努める。</li> </ul>
希望進路の実現 （卒業までを見通したキャリア教育）	進路決定率100% 各資格合格者前年度15%以上UP  インターンシップ2学年全生徒参加・デュアルシステム中途脱落者ゼロ	進路決定率100%を達成【達成】 各資格合格者前年度の27%増【大幅増加】  インターンシップ2学年全生徒参加【達成】 デュアルシステム中途脱落者ゼロ【達成】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・【成果】全卒業生の進路は決定、今後も堅持する</li> <li>・【成果】電気工事士など補講などを必要とする資格取得者は大幅増加、授業で学んだ知識と技術を元にする検定試験合格者も増加した。</li> <li>・【課題】生徒の学力低下が主な原因であるが、生徒の学力の現状に合わせた指導方法や生徒が自己有用感を感じる指導方法の検討が必要である。</li> <li>・【成果】インターンシップ、デュアルシステムについては安定した成果が得られた。今後も細かい改善を行いながら実施する。</li> </ul>
安心・安全な学習・生活環境の維持・推進	宿泊防災訓練全2学年生徒参加 上級救命講習全2、3学年生徒参加 部活動加入率85%以上 いじめゼロ、体罰ゼロ	宿泊防災訓練→2学年実施【達成】 宿泊防災訓練中に救命講習を実施した 全2学年参加 部活動加入率54%【未達成】  いじめゼロ、体罰ゼロ【達成】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・【成果】2学年で実施したことにより落ち着いた状態で宿泊防災訓練を実施できた。教職員全員体制で実施したこともあり、講習や講演もしっかりと取り組めた。次年度も同様な体制で臨みたい。</li> <li>・【課題】今年度技術指導可能な顧問の配置が複数の部活でできなかった。次年度は都教委の部活指導員を活用して部活の加入率を上げる工夫を行う。</li> <li>・【成果】いじめゼロ、体罰ゼロを達成する。今後も継続していく。</li> </ul>
広報活動の積極的な展開	学校見学会（2回以上）、学校説明会（2回以上、参加者400名以上）、一日体験入学（1回） 中学校教員向け見学会等1回 HP更新年80回以上	学校見学会（2回）、学校説明会（2回）実施済 参加者合計330名 一日体験入学（1回）実施済【達成】 中学校教員向け説明会3回実施したが2回は参加者0名【達成】 HP更新年90回【達成】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・【成果】工業高校3校での中学校の教員向けの説明会を実施できた</li> <li>・【課題】単独で実施した中学校教員向けの学校説明会には参加者が“0”で計画の見直しが必要である。校内での学校見学会及び学校説明会は既定の開催数は行ったが中学校訪問等の計画的な実施を行えなかった。結果的に3次募集まで行ったが、定員を40名下回った。内容的にも前例踏襲であり、中学生や保護者が求める情報を提供することができなかった。組織的な広報活動のなど広報活動全般の見直しが急務である。</li> </ul>
学校運営の改善	学校評価アンケート等の外部評価 高評価90%以上の実現 服務事故ゼロ	学校評価アンケート等の外部評価は学校の取り組みに対して肯定的な評価が70%【未達成】 服務事故ゼロ【達成】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・【課題】入学してよかったと感じる保護者が75%以上いる反面、学習指導や生活指導、学校PRに関しては60%程度の評価に留まった。また部活動や学校行事に関する評価も50%台と低い。今後は情報発信を積極的に行い、保護者を含めた外部評価の向上を目指す。</li> <li>・【成果】服務事故ゼロ達成、服務事故防止研修等の取組みを更に徹底する。</li> </ul>